



患者を理解する！目指せVI段階！

# ヘルスアセスメント



## 【目的】

より質の高い看護ケアを提供するためにヘルスアセスメントスキルを学ぶ。

看護師は根拠に基づいた看護ケアをケア対象者に提供するために、対象者の身体的、心理・社会的状態や行動を十分に、そして正確に知る必要があり、得た情報から対象者の個別にあった看護過程を実施していく事が求められる。

## ヘルスアセスメント習得段階

段階区分	習得段階	達成レベル
I 段階	ヘルスアセスメント導入期	1.ヘルスアセスメントについて正確な知識がある 2.ヘルスアセスメントのフィジカルアセスメントとの違いが理解できる
II 段階	ヘルスアセスメント準備期	ヘルスアセスメント介入の準備ができる
III 段階	ヘルスアセスメント実践期 I (フィジカルアセスメント習得期)	1.ヘルスアセスメントの留意点・原則を 実践できる 2.4つの技法が使える
IV 段階	ヘルスアセスメント実践期 II (アセスメント期)	フィジカルアセスメントから身体の情報 がとれ、正常・異常の判断ができる
V 段階	統合期	ヘルスアセスメントをもとに看護診断・ 患者の成果が抽出できる
VI 段階	指導期	ヘルスアセスメントをスタッフへ指導 出来る。



### ちょっと一息 「雑学」

- パンケーキの「パン」はフライパンの「パン」食べるパンではない
- 温泉旅館の客室に用意されているお茶とお菓子は、お客様をもてなす以外にも「血糖値が低いまま温泉に入って倒れる」「水分不足のまま温泉に入って倒れる」事を防ぐ意味がある。
- ネコの血液型は3種類で、ゴリラの血液型は1種類（B型のみ）、馬の血液型の種類は3兆！

